

行田市立見沼中学校

特別活動 (学級活動)

題材「将来に生きて働く資質・能力とは」
内容(3) 学業と進路
才 主体的な進路の選択と将来設計 第3学年



内容(3)を生徒の司会で進行



教師の話(本時の活動テーマ)

参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

- 中学校の学級活動の授業を公開して下さったことに感謝します。自分が実践する際に留意することやポイント、大切にしなければならないことに気付くことができました。
- 学級活動は、どのように授業を行っていけばよいのか、分からないことが多かったのですが、この研究会に参加して、授業の流れが理解できました。
- ロールプレイ(役割演技)やグループワークなど、日頃やってみたいと考えている活動形態が研究授業に盛り込まれていて、とても参考になりました。ぜひ実践したいと思います。
- 学級活動のよさが分かる、とてもよい授業でした。参考にして自校ですぐにでも実践したい内容でした。また、個性を認め合う学級の雰囲気強い感動を覚えました。このような学級経営を行っていきようにしたいと思いました。
- とても効果的な教育実践だと感じました。この研究授業の参観をきっかけに、学級活動委員会を組織して活動を行いたいと思いました。
- 司会進行やロールプレイなど、生徒主体による授業



進路選択上の課題を把握



役割演技(事業所の採用選考面接)

を参観することができ、勉強になりました。仲間の生徒が進行することで、さらに意欲的に活動に参加する生徒の姿が見られました。

○学級の雰囲気明るく、温かいものでした。また、研究授業を基に参会者の先生方と意見交換をすることができ、「自分もこうしてみたい」という実践意欲が湧いてきました。日頃の学級活動の時間の積み重ねや準備を大切にしていることが伝わってくる取組でした。

○授業のよいところ、改善点について、深く考えることができました。気付かなかったよさ、改善点を他の先生方と共有できたと思います。年度当初から活動の土台をつくり、コンスタントに「学級会」や話し合いをして行きたいと思いました。自らの実践に、もっと生徒主体の学級活動の機会を取り入れる必要があると反省しています。

○学級活動に関する資料をたくさんいただくことができました。学校に戻って、先生方（特に後輩）に資料提供したいと思います。

○指導者の先生のお話（構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニングなどの教育相談的な手法と、本来あるべき学級活動の指導過程との関係）が分かりやすく聞くことができました。気を付けて授業をつくっていききたいと思います。

○特別活動（学級活動）の研究授業は初めてだったので、とても勉強になりました。生徒が主体的に話し合い、活動していくという時間が確保できていない現状があるので、今回学んだことを今後の授業に活かしたいと思います。

○研究協議では、「私の授業の観てほしいポイント」の3つに絞り、深く話し合うことができたので、有意義な話し合いができました。生徒が主体的に話し合う機会が少ないので、今日の研究協議の内容を参考に、今後取り入れていきたいと思います。

○研究授業や研究協議を通して特別活動の楽しさや難しさを感じました。教育活動としての奥が深く、自身の未熟な部分も理解することができました。

○生徒主体の工夫溢れる授業を拝見でき、勉強になりました。資料等もたくさんいただいたので、学校に戻って活かしたいと思います。特別活動には、たくさんの視点からアプローチの方法があると思うので、今後も研修に努めたいと思います。

○授業を観る際のポイントが提示されていたので、研究協議の論点が絞られ、集中して参加できました。



模擬面接を見て評価



グループ単位での選考会議



グループの話し合い結果の報告



ワークショップ型研究協議